自己PR

エピソード

向上心

ストーリー

小2から高２までサッカー

私の強みは向上心があるところです。

私は小さい頃から父と兄と一緒にサッカーをしていた影響でサッカーを始めました。小学校２年生の時にサッカークラブに所属し、中学校に入学したと同時にサッカー部に入部しました。入部して少し経つと、私たちの代で唯一先輩の試合に出させてもらい、レギュラーを勝ち取ることが出来ました。そして私たちの代に変わった時に顧問の先生から部長をしてみないかと誘われ少し不安でしたが引き受けました。私達の部活動はとても自由にやらせてもらっていて練習メニュー、試合に出る11人等、大体は私達で決めることが出来ていました。なので、練習試合をした際に例えば、全くゴールが入らなかったらシュート練習を増やすとか、個人的に上手くいかなかった部分を次の部活動の練習や自主練習で自分の弱点を克服する等様々なことを考えていました。しかし、自由過ぎるがあまり、先生がいないからと遊んでしまう人やふざけてしまう人が少しいましたそういった人がチームにいると雰囲気が悪くなるし上手くならないと思い、自分やしっかり練習をしている人達で注意をし、練習に参加させないという対処をしてチームの雰囲気を悪くさせない努力をしていました。そのように努力した結果、区大会でベスト8を取ることが出来ました。

そうして高校に入学した私は中学と同様にサッカー部に入部しました。顧問の先生自身がずっとサッカーをしていた為、実力を認められすぐに先輩の試合に出させてもらうことが出来ました。とてもサッカーの知識が豊富だった方だったので、戦術面はもちろん、試合で上手くいかなかった部分を先生から教えて頂いたり、私自身から聞きにいったりしてとてもレベルアップしたと思います。

自分やチームの弱点を見つけ、改善したおかげで成功することが出来たという経験は私自身にとってとても成長することが出来ました。。